

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141

年 月 日

23 8 7

## 「SNS学習会 開催 SNSを販売にどう活用できるか」

7月27日、SNS学習会が東区プラザを会場に開催され、6名が参加しました。今回は7月8日に開催された県青協・SNS学習交流会に参加できなかった方を対象に計画。8日の西良旺子さんの講演を録画したDVDを上映しました。

講演内容はSNSの効果や種類による特徴（拡散のしやすさ、炎上の危険性など）、SNSを効果的に活用している実例、なぜSNSが有効な宣伝ツールとなるのかなどが説明されました。

情報によってツールを使い分けること、「商品も大事だがプロセスの方が興味・関心を引く」など幾つかのポイントについても解説がありました。

講演を聞いて、SNSを使っている方は「今回の講演で紹介されたアプリは全て使ったことがあるので復習のような感じで聞いて良かった」と感想を述べました。また、SNSを使ったことがない方からは「実際に使ったことが無いのでイメージができないが、興味は持った」「基本操作から教えてほしい」との意見が出されています。8月28日に開催されるSNS学習会・Instagram入門編（Instagramのインストロールから基本操作を実践しながら学習）の案内をすると、参加者からは「学習したいが昼間しか参加できないので、昼にも計画して欲しい」との要望が。要望に応じて、昼の部の開催も計画していく予定です。



### 「ごあんない

次回の商工新聞は8月21日付となりますので、お盆明けに配達するようにして下さい。よろしくお願ひします。

### 日程

- ・ 県連事務局員交流会 8月 8日（火）
- ※8日の日中は事務所が留守となります。
- ・ 夏季休業 8月13日（日）～16日（水）

### 定期総会・一般討論での代議員の発言(要旨)

#### 1.様々な集会に参加し、副支部長に就任

松浜支部 羽田裕幸（建築業）

これまで民商との関わりは決算や許可などの相談をしていましたが、個人事業主を取り巻く状況は、様々な規制で営業が困難になってきていることを感じたので、個々で考えるよりも集まって、現状を話し合うことで何が問題でどこをどうすべきか意見交換をしようと同業者交流会を開き参加しています。また「民商って何なん？セミナー」にも参加し、民商のこれまでの歴史を改めて聞いて分かったことは大きな意義がありました。

今期の支部総会で副支部長になり、会員同士の交流のため、支部主催のBBQを開催します。

#### 2.支部中心の集まりで婦人部を活性化

婦人部 和合通子（タイル工事業）

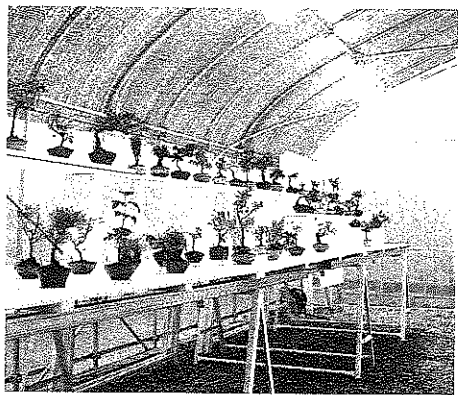
婦人部では、県婦協総会に向けて、拡大行動に取り組み、4月7日に8名が二組に分かれて寺尾支部、大形支部を訪問しました。寺尾支部では、「仕入などが値上がりし価格に転嫁できない。消費税をゼロにしてほしい」など怒りの声がだされました。大形支部では、「仕事の関係で日曜日に開催される集まりなどに参加できないから入部しない」と言われ、平日にも集まりはやっていくことを伝えると「入部します」と返事をいただきました。この日の行動で5名が入部しました。

また各支部で部員訪問が行われ、その中でもまち支部は、母の日が近いこともあり、プレゼントを持って訪問し、ほぼ全部員に会うことが出来ました。思いがけないプレゼントに皆さん喜んでくれました。部員訪問の際には「56条廃止」「インボイス中止」「消費税減税」の署名をお願いし、みなさん快く署名をしてくれました。集めた署名は6月5日に開かれた「業者婦人決起集会」に持参し国会へ届けました。全国からたくさんの方々が東京で集まり、その集会の様子を米山支部婦人部主催のランチ会で報告しました。これからも婦人部の活動に頑張っていきたいと思えます。

シリーズ・商売頑張る⑬

「盆栽の持つ魅力を多くの人へ広めたい」  
ぼんさい屋とき・高橋聖児さん（大江山支部）

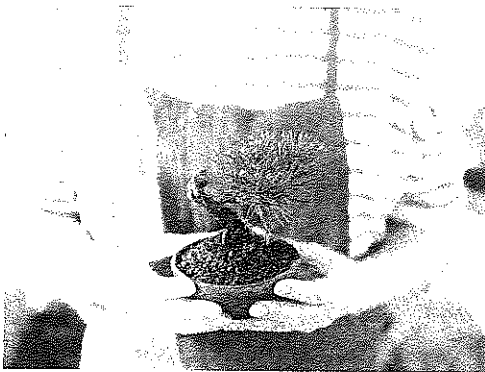
江南区でミニ盆栽の制作、販売をしているぼんさい屋ときといいます。全国的にも少ないオリジナルの盆栽鉢の制作（陶芸）と盆栽として仕立てる木・植物の苗等の栽培生産（園芸）の両方を手がけています。



2013年に開業し、イベントや百貨店の催事、作家業としてギャラリーでの個展・グループ展でミニ盆栽を販売してきました。2017年に松山に栽培場・制作アトリエ兼店舗をオープンしました。

普段はお店として営業しつつ制作・栽培をしており、繁忙期には新潟県外（関東圏や関西など）にイベント出店や個展・催事などで出張販売しています。また初心者向けの盆栽教室やワークショップなども開催しており、イベントやカルチャースクールなどで盆栽鉢に木を植え、ミニ盆栽を仕立てる教室も開催しています。

盆栽は少し敷居の高い、高齢者の趣味といった印象が強いですが、ぼんさい屋ときの盆栽は初めての方・若い方でも始められる、デザイン性にも気を配ったミニ盆栽をコンセプトに制作しております。購入いただいた後の育て方・お手入れについてのアドバイスなどあまり難しくならず伝えることを心掛けています。お陰様でそういったアフターフォローも含め、ご好評頂いております。



当初からSNS等で画像を中心にした発信を続けているのですが、ある程度定着してきた実感もあり遠方（東京や京都、新潟県外）からもSNSやWEBで知ってくれたお客様が足を運んでくれることも増えてきました。これからの活動としては繁忙期にはつい後回しになってしまうオンラインショップの運営や、WEB・動画などでわかりやすく優しい盆栽の管理・お手入れ方法のコンテンツを作り発信したいと考えています。

【ぼんさい屋とき】

所在地 新潟市江南区松山1-1-2-4

営業時間 水～日曜 11時～18時（月・火曜定休）

※イベント出店等による不定期休業あり

WEBサイト <https://www.bonsaiyatoki.com/>

インスタグラム・フェイスブック・ツイッター等SNSもやっています。

大形支部

「最後まで中止を諦めずにがんばろう」  
「インボイスセミナーを昼夜開催」

大形支部ではもっと多くの会員にインボイスの危険性を知らせようと話し合い、21日の昼夜にインボイスセミナーを開催しました。セミナーには会外業者を含む8名が参加しています。



セミナーでは最初に、そもそも消費税は預り金ではないことや福祉財源に使われていないことが議論に。「福祉のためと消費税が増税されてきたのに介護保険が高すぎる」などの怒りの声が出されます。登録が進んでいないことや申請取り下げが1万件を超えていることなどが話されると、みんな一様に「期限ギリギリまで頑張らなきゃね」と話していました。

後半は申請方法や申告方法を学習しました。あまりにも簡単な申請用紙に「行きはよいよい帰りは…だね」などの声も。また質疑では自分と取引のある外注がインボイスに登録しなかった場合どうなるのか質問が出され、外注費の10%分負担が増えるという話に愕然。署名を集めて何としても中止に追い込もうと決意を固め合うセミナーとなりました。

※母親大会物資在庫※

小豆島そうめん	85個
小豆島ひやむぎ	13個
干しいたけ	49個
焼きのり (20枚入り)	29個
スープ	26個
熊本の万能茶	15個
オニザキのゴマ [白]	13個
ひじきごはんのもと	2個

コーンスープ 3 個  
 クラムチャウダー 23 個  
 パンプキンスープ 0 個  
 ジャガイモスープ 0 個

熱中症アラートが連日発令！

そうめんや暑さをふきとばそうー

うー

しいたけ1220円1個あります。

